

学生のアイデアがカタチに 新しい学びの場

「燕庁舎学習室」がオープン

燕庁舎2階に、新たな学びの空間「燕庁舎学習室」が誕生します。この学習室は、利用する学生たちの意見を取り入れながら整備を進めてきたもので、12月15日(月)午後6時にオープンします。オープン当日は、オープニングセレモニーを行います。

完成後のイメージ図

01 管理エリア

03 グループエリア

04 ソロエリア

02 フリールーム

- 施設概要**
- 所在地 白山町2丁目7-27
 - 時間 (平日) 16:00～21:30
(休日) 9:00～21:30
※オープン日(12月15日(月))のみ18:00開館
 - 休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
 - 面積 約450㎡
 - 座席数 約40席
 - 対象 学習目的であれば、どなたでも利用可能
 - 設備 Wi-Fi、電源、空調完備、管理人常駐

01 管理エリア

出入口の近くに管理エリアを配置

02 フリールーム

既存の会議室を1人～複数人で多目的に使える個室として利用

03 グループエリア

出入口から見えるエリアを会話可能なラフな空間として配置

04 ソロエリア

人の動きが多い出入口から離れたエリアを集中して勉強ができるソロエリアとして配置

学びやすさと安全性を両立した空間デザイン

「燕庁舎学習室」は、使いやすさと安全性を両立した設計が特徴です。学生の意見を反映した主なポイントは次のとおりです。

- 1 管理人常駐・監視カメラ4台設置で安全にも配慮
- 2 スピーキングやプレゼン練習に使える予約制フリールームを設置
- 3 グループエリアを整備し、複数人での学習にも対応
- 4 広めの1人席(120cm)を多く配置し、快適な間隔を確保
- 5 植栽とタイルカーペットでエリアを分け、集中と開放感を両立
- 6 Wi-Fi完備でタブレット・PC学習にも対応

7月に開催された
コンセプト発表会
で披露された
完成イメージ▶



▲施設の詳細はこちら

公募した高校生による
ワークショップを計3
回開催。レイアウトや
システムなどのアイ
デア出しを行いました▼

また、中央公民館では、受験期に合わせて1階の会議室を臨時の学習スペースとして開放していますが、「いつでも使える学習室を常設してほしい」という意見を多くいただいていた。こうした市民の声を受けて、今回の学習室整備が実現しました。

燕地区に学習室を新しくつくってほしいという市民のニーズや、統合浄水場が開設されたことによる水道局の移転などを踏まえて、市では燕庁舎内に学習室を設けることにしました。

燕庁舎は燕駅に近く、通学や部活動の帰りにも立ち寄りやすいことから、これまでも燕駅を利用する中高生を中心に「庁舎を学習室として使いたい」という声が寄せられていました。

市民の声から生まれた
学習室

オープニングセレモニーを開催

オープン当日は、ワークショップメンバーによるオープニングセレモニーを行います。

- とき 12月15日(月) 18:00～18:30
- ところ 燕庁舎2階 学習室
- 内容 完成報告会など

新たに学習室が設置される燕庁舎▶



整備の検討段階では、公募により参加した高校生を中心にワークショップを開催。ワークショップでは、「スピーキングやプレゼン練習など、声を出せる場所が欲しい」「静かなスペースと話せるスペースを分けたい」などの意見を出し合いました。学習室は、学生ならではの視点を反映した空間となっています。

学生が考えた
「使いやすい空間」